

令和5年度 高齢者のデジタル活用の現状と財団事業の 効果検証について 報告書 概要

令和6年2月13日
公益財団法人
群馬県長寿社会づくり財団

令和5年度の財団事業参加者621人を対象に「高齢者のデジタル活用の現状と財団事業の効果検証」についてアンケートを実施しました。

■ 調査の目的

財団事業参加者にスマートフォンを使用して講座アンケートを実施し、高齢者のデジタル活用の現状を把握するとともに、アンケートの回答について検証を行い、高齢者の社会参加を促進するための諸方策の検討及びデジタル活用の支援に役立てる。

■ 調査対象

令和5年度市町村等との連携による「人づくり」事業で行っている各講座参加者

■ 調査内容

- ア 年齢
 - イ スマートフォン所有率
 - ウ 参加した講座を知ったきっかけ
 - エ 講座を受講した感想
 - オ 講座で得た知識を活かしていきたいか
 - カ 講座全般の感想・意見や今後受講してみたい講座（記述式）
- 調査方法 Googleフォームでの回答
■ 有効回答数 505人（回収81.3%）

■ 主な調査結果（要旨）

① 財団事業参加者のスマートフォン所有率

60歳以上 93%

② Googleフォームでの回答率（全講座平均）

Googleフォームでの回答率 77%

12講座中4講座で9割以上の人がGoogleフォームで回答

③ 講座を受講した感想

「非常に有意義だった」 67.4%

「有意義だった」 31.8%

回答者のほぼ全員が講座は有意義だったと回答

④ 講座で得た知識を活かしていきたいか

「活かしていきたい」 89.1%

回答者の約9割は講座で得た知識を今後の活動や生活の中で活かしていきたいと回答

※ 報告書の詳細については、群馬県長寿社会づくり財団ホームページをご覧ください。

<http://www.gunma-long.or.jp/>